

# 清流

発行  
日本ヘルス工業  
分会執行部

## 第3回団交速報

### 冬一時金2.1ヶ月

### まさかのゼロ回答

18日LEN飯田橋で第3回団体交渉が行われました。格付け問題に関して、謝罪文が岡野谷常務と交渉委員から2通出ました。今回の格付け対象者は、少なくとも6千円、多くて2万1千円の賃上げがされなかった。会社はこのことに関して金額の3か月分を謝

罪金として支払うことを提案してきました。これに対して稲垣分会長は「謝罪文が出たからといって納得するかはわかりませんよ」と抗議しました。組合の要求は基準内賃金の組み入れです。この件は各労組持ち帰りです。継続審議になりました。

切り離して行われた一時金交渉では、上積回答はなくゼロ回答です。組合員からは、「上積ゼロの説明をしろ!」「研修なし、新入社員採用もないのになぜ団交したのか!」と抗議しました。交渉の中で吉川役員から「前回の団交で一時金交渉について議論

## 吉川役員失言 皆の話を聞きたいので回答無し

されていないため回答を用意していなかった」「今回はみんなの話を聞きたい」というとんでもない発言があり団交を混乱させました。このような発言をする役員

の認識に疑問を生じざる得ません。前回団交では月数を変える上積み要求を出して団交を終了して

## 会社役員甘えるな!

常務から「会社としては勝浦、神奈川の事務所を直す費用やマイナンバーにかかる費用を見込んで安全をみているが上積みする覚悟はある。期限もあるので何とか妥結していただく回答をしたいが今回は無い。」と回答があり次回越しになりました。次回は支給日の問題あり大詰めになるため17時

題、協定破り、今回の誠意のない問題発言と真摯に交渉しているとは感じられません。その後岡野谷

以降の会場を押さえることと上積みすることを要求し団交を終了しました。今回の団交は格付け問題と冬一時金の2つの要因が合わさった団交になっていきます。会社は何も反省している様子はなくゼロ回答を出して

います。今回の団交も会社はゼロ回答ではなく誠意ある回答を用意し団交に挑むべきでした。過去にない協定反故をはじめ、会社の暴走を止めるためには労働組合しかありません。組合しか会社に意見を言えない異常事態です。今こそさらなる団結で奮闘しましょう。



謝罪する役員

次回団交25日 13時  
場所LEN飯田橋